



▲三重県熊野花火大会(熊子郡から) 高尾会支部 伊藤 孝彦

CONTENTS 2

● 地本・支部だより

● 本部

令和5年度 春の表彰受章

令和5年度 東海鉄道OB会 表彰式 総会を開催

令和5年度 東海鉄道OB会基本方針

4

● 東海大阪地方本部

第36回ゴルフコンペ大会を開催

インストラクター

全日本剣道連盟 剣道有功賞を受賞

西濃支部 杉原 明男

読者のひろば

白粉「描き鉄」の絵画展 静岡支部 山下 特幸

陶芸を楽しむ バンコ支部 藤津支部 藤野 政俊

6 JR東海トピックス

9 東海鉄道OB会 会員優待情報

10 お元気ですか?

不整脈とカテーテルアブレーション治療

11 文芸

編集後記

本 部

令和5年度 春の叙勲受章

令和5年4月29日、春の叙勲受章者が発表され、東海鉄道OB会関係では、1名の方が栄えある賞賜をうけられました。その伝達式が5月2日静岡県庁で行われました。



令和5年度 東海鉄道OB会表彰式・総会を開催

東海鉄道OB会事務局

東海鉄道OB会は、令和5年5月23日(火)11時00分より名古屋マリオットアソシアホテルにおいて令和5年度会長表彰式及び総会を開催しました。

会長表彰式及び総会には、ご来賓としてJR東海代表取締役丹羽社長、常務執行役員新田総務部長、荒木総務部次長、また、東海鉄道OB会から坪内会長をはじめ各副会長、専務理事、代議員及び会長表彰受賞者等38名が出席されました。会長表彰受賞者は次の通りです。(敬称略)

○特別功労章

静岡地方本部 身延支部 佐野 勝
名古屋地方本部 名古屋東支部 田中 充

○清掃美化協力表彰

静岡地方本部 御殿場・小山支部(団体)

○役員功労表彰

(東海東京地方本部)

運輸営業支部 吉岡 広行

(静岡地方本部)

富士支部 高橋 靖夫

(名古屋地方本部)

飯田支部 林 二一

上伊那支部 大槻 幸生

名古屋運輸車両支部 梶原 雅一郎

新幹線名古屋施設支部 丹岡 泰郎

西濃支部 加納 勝

垂井支部 小野 孝弘

東濃支部 水野 兼幸

中津川支部 丸山 勝洋

岡崎市支部 平岡 豊也

龜山支部 渡邊 吉一



▲特別功労章受賞者(田中会長-左野)

【坪内会長挨拶】

まず、本日電にお忙しい中、JR東海代表取締役社長丹羽様にご臨席頂きましたことや、日頃より物心両面にわたる手厚いご支援を頂いていることに、この場をお借りして御礼申し上げます。



▲坪内会長

また各地方本部役員、代議員の皆様、この1年間はコロナ感染拡大防止の制約が多かった中でも、新規会員の勧誘や活動の活性化にご尽力いただき、誠にありがとうございました。

そしてただ今表彰をお受けになった15の個人・団体の皆様、おめでとうございます。長年にわたり支部等の役員をお勤め頂く傍ら、旅行会やレクを献身的に企画・実行していただき、OB会の活性化に貢献されました。中には、高齢で寝たきりとなられた先輩の枕もとまで激励に行かれるなど、まさに心を通わずOB会活動を続けていただきました。御殿場駅前広場とSLの清掃を44年間の長きにわたって続けていただいた御殿場・小山支部の皆様も、素晴らしい活動の成果をあげられたと思います。皆様方に重ねて感謝申し上げます。

さて、昨年の活動を振り返り、今年の展望を述べたいと思います。

まず会員数ですが、1年間で約350名減少して、今年度初めで約4,000名となりました。減少した理由は、国鉄末期の採用数が極端に少なかった時期に入社された方が今OBになられたようになっている時期で、退会者に比べて入会者が少なかったことが挙げられます。この傾向はしばらく続くのですが、やがてJR誕生後に入社した方を迎えるまで、しっかりと入会勧誘を行っていきたくて思っておりますので、皆様には一層のご協力をお願いいたします。

活動内容ですが、2年ぶりに本部大会や地本大会を開催することが出来たほか、ゴルフなどの屋外スポーツなどは再開が相次ぎました。他方、旅行会や屋内活動は、感染防止の観点から、開催が難しい状況が続きました。今年は、ほとんど制約をかける必要がなくなりましたから、活動の本格再開元年、同志の絆を確認する元年としたいと思います。OB会の原点に帰り、明るく、楽しく、いつまでも元気に活動していきたいものです。来しくOB会活動を続け、来年も元気に皆様とお会いできることを祈念しつつ、ご挨拶とさせていただきます。

【丹羽社長挨拶】

JR東海の丹羽でございます。本年4月に社長に就任いたしました。新入社員の時や若い頃にお世話になった先輩方とお会いすることができて大変感謝しています。どうぞよろしくお願い申し上げます。



▲JR東海 丹羽社長

本日の東海鉄道OB会総会の開催、まことにおめでとうございます。

また、今日、長年にわたりOB会の運営・発展に貢献されてきたということで表彰を受けられた皆様、まことにおめでとうございます。

また、日ごろからのOBの皆さまには、駅舎等の美化活動及びSL車両の清掃、さわやかウォーキングの運営等のご協力を頂き、大変お世話になっております。それからJR東海及び当社グループ会社の商品、その他をご利用頂きまして大変ありがたく思っています。厚く御礼申し上げます。

さて、この場をお借りしてJR東海の最近の状況についてお話をさせていただきます。

2020年にいわゆるコロナ禍が始まり、移動が大きく制限されたことから、当社経営は大きなダメージを受け、2年連続で大変大きな赤字を計上しましたが、2022年度については次第に日本の社会・経済がコロナから回復する流れの中、運輸収入もコロナ前のピークである2018年度比で7割台後半まで回復し、3期ぶりの黒字を計上することができました。しかし、まだまだ厳しい経営環境にあるため、経営体力の再強化に取り組んでいる状況です。

また、リニア中央新幹線計画も着実に推進しておりますが、ご案内のとおり、南アルプストンネル静岡工区、これは大変難工事が予想される工区ですが、いまだ着工のめどが立っていない状況です。大井川の水の問題につきましても、科学的・工学的な議論が必要ということで国の方で有識者会議を立ち上げていただき、かなり議論が進んでいます。それを踏まえながら、地元の方々にも一生懸命、丁寧にご説明をしているところでございます。しっかりと取り組んでまいりたいと思っております。

以上申し上げましたような施策の推進に関しましては、OBの皆様のご支援が大きな力になりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。当社といたしましても、会員加入拡大へのご協力なども含め、今後のOB会の発展のお力になれればと考えております。

今後の皆さまのご健勝と、OB会の益々のご発展をお祈りし、私からのご挨拶とさせていただきます。本日のご盛会、まことにおめでとうございました。

令和5年度 東海鉄道OB会基本方針

1. 会員の増強

- (1) JR退職者の新規入会促進
- (2) 未加入者の発掘と入会勧誘
(グループ会社の未加入者)
- (3) 退会者の抑制
- (4) 女性会員(遺族会員)の入会促進

2. 支部活動の活性化

- (1) 積極的な地域との交流
- (2) 会員相互の交流活動を充実
- (3) 支部間交流の推進

3. JR東海及びJR東海グループ会社への協力

- (1) 旅行会の開催
- (2) SL等鉄道展示車両の整備・清掃及び無人駅の清掃・美化等
- (3) さわやかウォーキング、各種イベント等への協力

4. 会員への情報提供

- (1) 会報の充実
- (2) ホームページの活用

5. 新型コロナウイルス感染防止対策の徹底

基本的な感染対策の継続

第36回ゴルフコンペ大会を開催

東海大阪地方本部 事務局

2023年4月20日(木)に「東海鉄道OB会大阪地方本部 第36回ゴルフコンペ大会」が「朝日野カントリー倶楽部」にて開催されました。前回までは「大津カントリー-西コース」で開催していましたが、今回は「朝日野カントリー倶楽部」にゴルフ場を変更して開催しました。

それでは今回開催された「朝日野カントリー倶楽部」のご紹介をします。このゴルフ場は滋賀県の湖東エリアに広がる蒲生野にレイアウトされた美しい丘陵コースです。名門の風格にあふれ、気品に満ち、ゆるやかな起伏に余裕のあるレイアウトでスケールの大きなコースとなっています。バンカーの数はさほど多くはありませんが、自然の池や樹木を有効にレイアウトしており、ホール毎の変化があります。グリーンも比較的大きく、微妙なアンジュレーションがあります。中でも4番ホールのグリーンはアンジュレーションが非常にきつく、プレーヤーの挑戦意欲をかきたてるグリーンとなっています。

アクセスについては関西地方や中部地方の双方からも良く、名神高速道路の電王ICから約15分、名神高速道路の蒲



▲ゴルフコンペ大会に参加した皆さん

生スマートICからは約10分という非常に便利なロケーションです。大阪からだと約1時間20分ほどで到着できます。

今回の大会は26名のOBの方に参加して頂きました。天候においては朝から快晴でスタート時の8時頃には10℃程度の少し肌寒いくらいの気温でしたが、昼頃からは25℃を超える夏日となり、汗ばむくらいの陽気となりました。直射日光は暑く感じるものの時折吹く風はとても爽やかで心地よい天候のもとで皆さんプレーを楽しみました。なお、今回の優勝者は運輸支部の宮地淳二さんでした。

インストラクター

全日本剣道連盟・剣道有功賞を受賞

西濃支部 杉原 明男

私が竹刀を握り始めたのは昭和29年中学2年生の時からで、当時の中学校には剣道部がなく、体育館もありませんでしたので、バレーボールのコートで細かい石を拾って整備しての稽古でした。岐阜師範学校出身の米山貴信先生の稽古のおかげで、少しは脚を上げることができ、高校でも剣道を続けることとなりました。

高校では、京都の武専卒業の稲葉惣一先生(七段範士)と三輪基先生から稽古をうけました。先生からよく言われたことは、「文武両道」とは、勉強をしながら剣道をやり、そして剣道をやりながら勉強をすることに意味があるということ。決して勉強をしなさいとか、もっと稽古をしなさいなどとおっしゃいませんでした。昭和29年から始まった岐阜県高等学校剣道大会では、昭和33年第5回大会で3位に入り先生に褒めて頂いたのは懐かしい思い出です。

国鉄入社後も、先輩の助言を受けて剣道を続け、JR東海退職後は、地元剣道界で大垣市剣道協会理事長、岐阜県剣道連盟の役員をする傍ら、少年団、中学生と師弟四行



の稽古に励み、その間体連会長、教育委員会、市長からの各表彰を受け、今回、令和4年度に全日本剣道連盟の剣道有功賞【剣道の発展、普及に尽力された功績に対し贈られる賞】を受賞することができました。JR東海剣道部員の皆さん及び地元剣道関係者の皆さんに改めて御礼を申し上げます。本当にお世話になり有難うございました。

82歳になっても若い剣士と共に剣道具を付け稽古の出来ることは幸せであり誇りです。これからも健康に留意し、1日でも長く竹刀を握り剣道を続けたいと念願しています。良い思い出を心に抱き命のある限り努力することを誓った2023年の元日であります。

自称「描き鉄」の絵画展

静岡支部 山下 特幸

現職時代から鉄道にかかわる絵画を描いてきた自称「描き鉄」のOB会員です。

昭和39年18歳で整備掛として沼津機関区に就職しました。主な仕事は蒸気・電気機関車の清掃や炭水車への水補給で汗と油にまみれる毎日でした。1年後に電気機関助手、その後機関士の試験に合格し旅客・貨物列車の運転に5年間従事しました。昭和55年に静岡機関車課に転勤となりました。慣れない機関車指令員としての業務で戸惑いもありました。こうした中、息子達が通っていた「絵の教室」の飯田先生に絵の指導をお願いしたところ、「大人は教えない」といわれましたが何度なくお願いした結果その熱意に助けられ指導していただく許しをいただきました。

指導は大変厳しく、最初はずつと精密なデッサンだけを多くしなさいと言われキャンパスに色をつけることは許されませんでした。ある時、先生から「お前はポット屋だから携わった機関車などのメカニクの絵を描くのが面白いよ」といわれ、これをデッサンして初めて色付けの許可が出ました。それを機に職場に「絵画クラ



ブ」を立ち上げスケッチ旅行をするなどして職場の仲間と楽しみました。

この頃から「描き鉄」から「公募展への挑戦」が始まりました。最初は中々入選できませんでしたが静岡県の「富塚展」への4回目の挑戦で初入選できるようになりました。

そして2023年1月から4月まで「鉄路に生きる」・「富塚展への挑戦」・「飯田先生を偲ぶ仲間達と共に」と3部に分けて静岡市内の「しずぎんギャラリー」で「富塚展への挑戦 山下特幸展」を開催しました。多くの市民やOB会の皆様に見ていただきました。

現在は絵を書く傍ら孫や近所の子供達に遊びをとおして絵の指導を行っています。また、これからは日本最年長の「描き鉄」を目指していきます。

陶芸を楽しむ

焼津支部 鷗野 政良

旅に出るとご当地の焼き物が目に付き、行く先々で手に取り、つついっついてしまい、その器を揃めながら、自分で作れたらと思い続けていました。退職を期に一大決心をし、自宅に小さな陶芸小屋を建てて、小型の電気窯、轆轤、釉薬、粘土、小道具を準備して、2013年11月から陶芸を始めました。

仕事を辞めてからの時間をどうしようかと思いましたが、夢中になるものが出来ました。最初は、毎日のように粘土をこねていましたが、ひび割れ、水漏れ、ゆがみ等の失敗の連続でしたが、ネットで情報を集めたり、作家さんの展示会をのぞいたりして改善を重ね、徐々に形になっていきました。

作品は、湯のみ、皿等の食器類の他、急須や花瓶、灯籠や表札までも作ってしまい、いつの間にか食卓の上には自前の食器が多くなり、カーリングのストーンの形をした漬物入れを作ったときには家族に大受けでした。作った作品は、親戚やご近所に作品のお分けをし、喜んでもらっています。また、午後のティータイムには、お茶と器を味わいながらの一服は至極のひと時です。



最近では、常滑の粘土を取り寄せ、焼き締めにより植木鉢を作っています。これに松やさつきを植え込んだ盆栽作りも楽しみのひとつです。陶芸の粘土や釉薬は多種多様で、自分の作業環境で出来る物を選んで取り寄せていますが、釉薬も十種以上のものを保管し、置き場所に苦慮しています。

私にとって陶芸は道楽のひとつで、コスト管理をし、利を求めず、楽しみ、喜び、感動を味わうことです。良い道楽を持つことは人生を豊かにしてくれます。陶芸の世界にもひとつの「道」があるように思えます。轆轤を回していると、不思議と無心になれる。特に、窯を開ける時の期待と不安のドキドキ感がたまりません。狙いどおりの焼き上がりになったときはガッツポーズがでます。作品は水彩画やSL写真と一緒に自宅ギャラリーに展示しています。自己の感性を高め、いつかは個展をと思いながら、今日も粘土を練っています。

故・葛西敬之名誉会長の著書発刊

「日本のリーダー達へ ー私の履歴書ー」 ● 経営書

昨年5月25日に逝去した故・葛西敬之名誉会長の著書が2月に日経BP社より発刊されました。

日本経済新聞に掲載された「私の履歴書」(2015年朝刊連載)、「明日への話題」(2000年夕刊連載)に加え、生前親交の深かった著名人からの追悼文、葛西名誉会長の生前の発言をまとめたコラムを掲載。

国鉄改革が如何にして成し遂げられたか、JR東海の基盤が如何にして築きあげられたかに留まらず、社外での様々な活動とその意義、そしてこれらの背景にあった葛西名誉会長の考えや信念がまとまった一冊です。

葛西名誉会長の逝去から一年が経ちました。

葛西名誉会長のご尽力に改めて感謝申し上げますとともにご冥福をお祈り致します。



「本書を手にした読者の方々には、企業経営にとどまらず、世界における日本のあり方を常に考え、行動し続けた葛西さんの気概や思いを感じ取っていただければ何よりである。」
(「はじめに」(日経新聞社・坂口氏より))

(Amazonでの紹介文)

戦後最大の改革とも言われた国鉄改革。日本が世界に誇る東海道新幹線。

そして新たな日本の未来を拓くリニア中央新幹線——。そこには日本の平和と発展のためにその生涯を捧げた時代のリーダーの存在があった。

本書は、不可能と言われた「国鉄分割民営化」を実現し、28年間にわたりJR東海の代表取締役を務め、2022年5月25日に死去した筆者・葛西敬之氏の生涯を、「私の履歴書」(日本経済新聞朝刊連載)と「あすへの話題」(日本経済新聞夕刊連載)を軸に振り返る。

筆者は経営者でありながら国家公安委員会、教育再生会議、安保法制懇、宇宙政策委員会などで様々な公職も務めた。また常に時代の先を見通し、現在、顕在化している安全確保などの諸問題について、早くから警鐘を鳴らし、対処してきた。

こうした幅広い活動についても、生前に深い親交のあった杉田和博氏(元内閣官房副長官)、櫻井よしこ氏(ジャーナリスト)、屋山太郎氏(政治評論家)、松井孝典氏(千葉工業大学学長)による追悼文を通じて紹介。安倍晋三元総理の「盟友」としても知られる筆者のスケールの大きさと深みが、各界の知識人たちにより明かされる。

加えて、筆者のこれまでの発言をコラム形式で掲載。「真のリーダーに求められるものは何か」について、筆者の功績の裏側にある大局的かつ長期的な思考、そしてそれを実行するための戦略、行動様式まで浮き彫りにする。

既存の枠に収めず、自らの信念に基づき行動しつづけた筆者から、日本のリーダー達へ贈る最後のメッセージ。



タイトル: 日本のリーダー達へ ー私の履歴書ー 定価: 2,000円(税抜き)
オンライン、東京・名古屋の大型書店、JR東海の駅ビル内書店を中心に販売
Amazonにて左記QRコードより購入可能

JR東海硬式野球クラブ

2023年 球夏到来!

Are You Ready?



熱きプレーで心を揺さぶる

井上裕貴 新監督



昨年は、皆さまの力強いご声援に支えられ、都府対抗野球大会及び社会人野球日本選手権大会ともに本大会へ出場することができ、今年につながる大きな1年となりました。今年は、全国でまず1勝！そして、勝ち上がるために戦力4名を加え、チーム一丸となって戦い抜きます！熱いプレーで感動を与え、硬式野球クラブの活躍で会社を気取げられるよう日々精進していきます。今年も力強いご声援のほど、よろしくお願ひします。

最高のパフォーマンスで恩返し

堀尾良馬 主将



今年から新体制となり、新たなスローガン「Are You Ready?」のもと、まずは各々が戦うための準備を万全にして、試合で最高のパフォーマンスを発揮できるよう取り組んでいます。熱い想いをグラウンドで表現し、日頃からご支援いただいている皆さまに少しでも恩返しできるような努めています。今年も応援よろしくお願ひします。

新人紹介

今年も硬式野球クラブに期待の新人が4名加入しました。高校・大学で実績のある選手たちです。今シーズンの活躍にご期待ください!

①所属部署 ②身長/体重 ③出身校
④持ち味 ⑤得意・読者のメッセージ

取めのサウスポー 18

河村唯人 かわむら-ゆいと

- 建設工事業部建築工事課
- 174cm/81kg
- 日本大学第三高校→日本大学
- 強気のピッチング
- チーム目標に向けて、自身もレベルアップし、必ずチームに貢献します。得意にも悔いの残らないよう、全力で取り組みたいと思います。

打撃の上神様 内野手

上神雄三 うえがみ-ゆうせう

- 事業推進本部
- 177cm/90kg
- 久次良楽高校→関西大学
- 二ツツカ広田打法
- 昨年は「全国で1勝」を達成するために目標の打撃でチームのためになります。最終的に目指すは日本一！応援よろしくお願ひします。

スピードスター 19

山崎大輝 やまざき-だいせい

- 総務部総務課
- 172cm/74kg
- 長柄商業高校→中部学院大学
- スピードを活かした守備と盗塁
- 当たり負けしない強さを備えています。新人らしくどんどんチャレンジして、チーム目標「全国で1勝」にむける選手となります。

元氣ハツラツ 19

山本晃大 やまもと-あきひろ

- 東海鉄道事業本部管理課人事課
- 180cm/90kg
- 清和学院高校→東海商業大学
- 読者の入ったプレー
- ルーキーらしくハツラツと熱いプレーで盛り上げることができるよう頑張ります。ご声援のほど、よろしくお願ひします。



熱いご声援をよろしくお願ひします!

大会スケジュール(8～9月)

- JR大会
8/10～11
MAZDA zoom-zoom
スタジアム広島
- 愛知県野球連盟
会員杯争奪野球大会
8/19～22 各企業球場
- 日本選手権大会東海地区予選
9/9～17
岡崎レッドダイヤメントスタジアム

令和4年度

期末連結決算を発表（4月26日）

●財務部

■連結損益計算書

（単位：億円、％）

科目	令和3年度	令和4年度	増減	前期比
営業収益	9,351	14,002	4,651	149.7
（うち当社運輸収入）	6,572	10,699	4,127	162.8
営業費	9,334	10,257	923	109.9
営業損益	17	3,745	3,727	—
経常損益	△ 672	3,074	3,747	—
親会社株主に帰属する当期純損益	△ 519	2,194	2,713	—

（注）記載金額は単位未満のり捨て表示

環境負荷を低減したHC85系

2023愛知環境賞「金賞」受賞

●東海鉄道事業本部

2月9日、愛知県主催の「2023愛知環境賞」で、新型特急車両HC85系が最高位となる金賞を受賞しました。当社では、2014年にN700系新幹線が受賞して以来となる、2回目の金賞です。

HC85系は、大容量蓄電池を搭載した新型ハイブリッドシステムを採用することで、従来車両と比べて1両あたりのエンジン台数を半減（2台→1台）し、CO₂排出量を約30%削減しています。また、今後HC85系がすべて投入されることで、当社が燃料等の使用に伴い直接排出するCO₂のうち約9%（自動率約5,000台分）を削減します。

こうしたハイブリッド車両の実用化に成功した点が、カーボンニュートラルの実現による脱炭素社会の形成に大きく貢献するものと高く評価され、今回の受賞につながりました。

大賞

進化・変革でグループビジョン実現に挑戦

JR東海グループ社長会

●事業推進本部



◀挨拶する丹羽社長

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、東海道新幹線・在来線ともにご利用が増加したことなどから、連結営業収益は前年と比べ増加しました。

営業費は、当社の物件費やグループ会社における売上原価の増等により増加しましたが、増収・増益の決算となりました。

令和5年度については、引き続き、安全・安定輸送の確保を最優先に輸送機関としての使命を果たしつつ、コロナ禍で加速した働き方の変化、労働力人口の減少等、当社を取り巻く環境が大きく変化していることを踏まえ、ICT等の最新の技術を活用して効率的な業務執行体制を構築する「業務改革」と新しい発想による「収益の拡大」の取組みを本格化することが重要です。



▲表彰式の様子

◀表彰状とトロフィー

4月10日、名古屋マリオットアソシアホテルで「第37回JR東海グループ社長会」を開催しました。会議はまず、「事業」「運輸・車両」「施設・電気」の各部門に分かれ分科会を開き、その後に全出席者が一堂に会する合同会議を開催しました。

合同会議では、丹羽社長より「環境が激変する中で、グループビジョンを達成するためには、現状に甘んずることなく、進化・変革にチャレンジしていくことが必要である。こうした企業文化を作っていくことで、コロナ前よりもさらに強いJR東海グループにすることができる。グループ一体となって、「日本の大動脈と社会基盤の発展に貢献する」という使命を力強く果たしていきましょう」との挨拶がありました。

また、令和4年度に特に顕著な成果を挙げたジェイアール東海静岡開発、東海交通機械㈱に対して社長賞を授与しました。

いいもの探訪

I I M O N O T A N B O U

事業推進本部では、当社沿線で愛されている「いいもの」を産地直送でお届けする通販サイト「いいもの探訪」を運営しています。当社と生産者が一体となって地域活性化を目指し、各地に受け継がれてきた文化や伝統を未来へ繋いでいく取組みです。

いいもの探訪 夏の いいもの

いいもの探訪のホームページでは、夏にぴったりのとっておきの「いいもの」をご紹介します。自分へのご褒美にはもちろん、大切な方への贈り物としても喜ばれる逸品を揃えています。

滋賀 ムーンフードジャパン 豆乳アイス12個セット

牛乳や卵を使用せず、手作りの豆乳で作られたアイス。なめらかな食感と豆乳の濃厚な甘みに思わず笑顔がこぼれること、間違いない。涼を求める季節におすすめです。



静岡 WELL-L 伊豆柑橘ゼリー3種 8個入

伊豆半島で育った柑橘、「ニューサマーオレンジ」「レモン」「温州みかん」の果汁をふんだんに使った3種のゼリー。果汁、寒天、粗糖、ビート糖といったシンプルな原材料で作った優しい味わいです。少し凍らせてシャーベットにするのもおすすめ。



「いいもの探訪」ホームページ <https://e-mono.jr-central.co.jp>

商品ページでは生産者の思いや産地の風土をご紹介します。



「いいもの探訪」でお買い物を楽しんでいただける、お得なクーポンプレゼント

300円OFF!

300円引クーポンコード
tokaiob202307

いいもの探訪でご購入の際、右記クーポンコードを入力いただくと、1会計から300円OFFとなります。

2023年8月31日ご注文分まで有効。
何度でもご利用可能。
※半角でご入力ください。

※写真はすべてイメージです。



不整脈と カテーテルアブレーション治療

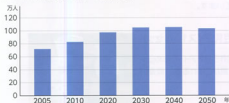


名古屋セントラル病院
循環器内科 副院長 都築 一仁

■疫学と症状

不整脈には多くの疾患がありますが、中でも心房細動は最も一般的なものです。定期健診をもとにした調査結果を日本の総人口に当てはめると、約71.6万人の心房細動患者がいる計算になります。2050年にはその患者数が約103万人となり、総人口の約1.1%を占めるまでになると予測されています。

日本での心房細動有病率の変化予測



心房細動は、通常の拍動リズムを司る部分(洞結節)以外から異常な命令が出ることで、心臓に伝わる電気信号が乱れ、心臓が細かく激しく震えるように動く状態になり、不規則な収縮を繰り返します。また心房細動患者には、脳梗塞・心不全・認知機能低下(血管性認知症)などの問題が起こるとされています。



脳梗塞



心不全



認知機能低下

■治療内容

心房細動に対する治療は、薬物療法やカテーテルアブレーション治療が知られており、症状のある心房細動に対しては、カテーテルアブレーションが第一選択となっています。治療としては、足の付け根などから治療用の器具を挿入し、左心房と肺静脈の電気的なつながりを絶ちます。当院では高周波カテーテル焼灼術とクライオ(冷凍凝固)アブレーションを使い分けています。



■入院期間

当院では2泊3日が基本となっており、入院当日にアブレーション手術、翌日に術後検査、3日目に退院となるのが一般的です。

不整脈やその治療に関して詳しく知りたい方は、ぜひ一度当院循環器内科にご相談ください。
名古屋セントラル病院 循環器内科 外来受診予約 ☎052-452-3126(平日9:00~16:00)

文芸

【川柳】

【俳句】

元氣出る 梅雨半ばの ジャズリズム
 基通きの めるい変化や 夏は来ぬ

清水支部 吉川武子

鳥獣の 飛込み返す 山湖かな
 向日葵の 畑に差しある 青黄旗

岐阜工事務局支部 大友香明

高齢者 講習終えて 愛車掛て

富士支部 渡辺定善

コナナ禍は 収まれずとも 梅雨明け

三河支部 加藤哲郎

白飯飯の 続き橋の 中で書く

岐阜工事務局支部 弓術英二

見栄張らず 呑気に暮らす 白舟まで

大府支部 家田 栄

良い仲間 句会が楽し 持ち続ける

大府支部 的場博治

【短歌】

小枝ゆれ 少し曇らむ サクラランボ
 先越す鳥の 命をつなぐ

鳥田支部 石田正和

秋を思い 無沙汰す畑へ 足を向ける
 覆える草に まめきが疼く

桑名支部 丹羽孝之

このシユート 決めず人生 まだ続く

大府支部 嶋田 勇

ありがたい 今朝も用事が 待っている

大府支部 辻 徳夫

診察を 待つ表情に あるドラマ

大府支部 藤井芳雄

メモをする 前に忘れる 脳回路

名古屋運輸車両支部 山田 愛

にこにこを 家中に撒く 赤二才

名古屋運輸車両支部 山田孝子

編集後記

東海鉄道OB会本部総会が5月に開催され、各地方本部及び各支部総会もほぼ終了しました。支部によっては、支部長・役員交代があり新体制によるスタートが切られた支部もあります。本部総会へ、丹羽社長が来賓としてご出席いただき、JR東海の現状について、3期ぶりの黒字計上及びリニア中央新幹線計画の善美な推進についてのお話をいただくとともに、OB会による駅舎等の美化活動、SL車両の清掃等について感謝のお言葉をいただきました。

1. 本部・地本日より

令和5年春の生存者献勤で、東海鉄道OB会で1名の会員が受章されました。8年間選挙管理委員長を務められました。心からお喜びを申し上げます。

大阪地方本部は、恒例となった大津市でのゴルフ大会を今回から滋賀県の湖東エリアに広がるゴルフ場で開催しました。

2. インストラクター

西濃支部の杉原様は、「全日本剣道連盟・剣道有功賞」を受賞されました。中学2年から竹刀を握り、高校では「七段範士」から稽古を受け、国鉄入社後も剣道を続けられました。退職後は、地元剣道界の役員を務めながら稽古に励み、各種表彰を受けています。82歳になった現在も若い剣士との稽古に励んでいます。

3. 読者のひろば

静岡支部の山下様は、自稱「描き鉄」鉄道にかかわる絵画を描かれています。息子さんが通っていた「絵の教室」との出会い、「公募展への挑戦」が始まり、4回目で初入選を果たされました。今年2月に「しずぎんギャラリー」で「富嶽展への挑戦 山下特展」を開催、日本最年長の「描き鉄」を目指しています。

焼津支部の藤野様は、旅先々で焼き物に魅了され、自分で作りたいと思い、2013年自宅に陶芸小屋を建てて陶芸を始められました。作品は、皿などの食器類、花瓶、灯籠など多種で、家族、親戚等にお裾分けして喜ばれています。退職後に陶芸という趣味・良い道楽と出会い「楽しみ・喜び・感動」を味わい、自分の感性を高め、いつか個展を、期待したいと思います。

(石田)

いいもの探訪

II MONO TANKO



いいもの、みつけた。

つくろ手思いがつまった、いいもの
産地の人たちが愛する、いいもの。
その土地の風土が育んだ、いいもの
私たちがみつけた「いいもの」をどうぞ



Facebook・
Instagramも
配信中！

https://www.ii-mono.jp/



JR東海沿線の
「いいもの」を集めた、
お取り寄せウェブサイト
<https://ii-mono-jr-central.co.jp>



※写真はすべてイメージです。